

◇ 第92回リカレントセミナー 研修会報告 ◇

日 時	2019年9月8日(日) 13:45～17:00
場 所	神戸薬科大学 4階 第1演習室
テ ー マ	SGDによる検査値の理解<副作用の早期発見のために>
受講資格	現役の薬剤師
受講者数	35名(※実践薬学受講生 5名含む)

【タイムテーブル】

13:45～15:05	第一部 講義
15:05～15:15	休憩
15:15～16:05	SGD1
16:05～16:55	SGD2
17:00～	閉会、終了 アンケート用紙回収、単位シール交付

【研修内容】(講義とグループディスカッション)



医療薬学研修室
教授 力武 良行 先生による講義



グループワークと発表の様子



アンケート(今回の講義で得たことはどのようなことか) 抜粋

- ・SGDは経験が少なく心配してたが、おかげ様でかえって理解を深めました。
- ・どこに注意すべきかよくわかりました。
- ・実践での使い方がイメージできました。
- ・具体的な症例と考え方を学ぶことができました。
- ・腎機能の数値から処方への検討。
- ・データの見方と疾患の見きわめ。
- ・検査値を詳しく丁寧に説明して下さい、症例と合わせて学べたのでわかりやすかったです。
- ・自分の勉強不足を痛感し、これからまたがんばって勉強しようと思いました。
- ・血液検査データを正常値と比較するだけでは見えず、個人のeGFRを計算した方がよいとのこと。
- ・各検査値のポイントがわかった。
- ・検査値の意味。
- ・腎・肝障害や検査値を見た際に考えるべき点を知ることができた。
- ・eGFRについて常に着眼していきたい。
- ・腎機能低下時に注意が必要な薬物についての考え方。

etc

